

菊池市総合体育館屋根改修等工事

建築図					
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-01	建築改修工事特記仕様書 1	-	A-16	外壁劣化図 5	1:100
A-02	" 2	-	A-17	雷保護設備 1階平面図	1:200
A-03	配置図・案内図	1:600	A-18	雷保護設備 屋根伏図	1:200
A-04	仕上表	-	A-19	雷保護設備 立面図	1:200
A-05	1階平面図	1:200	A-20	屋根各部詳細図	1:5
A-06	2階平面図	1:200	A-21	【参考】既存鋼製床組詳細図	1:5、30、200
A-07	2階上部平面図	1:200	A-22	【参考】既存コート配置図・支柱基礎詳細図	1:40、200
A-08	屋根伏図	1:200	A-23	【参考】既存床金具・支柱詳細図	1:10、20
A-09	立面図 1	1:200		(以下、空欄)	
A-10	" 2	1:200			
A-11	立面図 3	1:200			
A-12	外壁劣化図 1	1:100			
A-13	" 2	1:100			
A-14	" 3	1:100			
A-15	" 4	1:100			

建築改修工事特記仕様書

I 工事概要

1 工事名称 菊池市総合体育館屋根改修等工事

2 工事場所 菊池市亘 地内

3 建物概要

	建物名称	構造	階数	延面積 (m ²)	消防法施行合 別表第1区分	備考
1	菊池市総合体育館	SRC+S	地上2階建て	6,899.74 m ²	(1) 項イ	
2						
3						
4						

* 建築基準法に基づき定められた風速 (V0) (32 m/sec)

* 建築基準法に基づき定められた積雪荷重 (28 cm)

* 地表面粗度区分 I II ○ III IV

4 工事項目 (電気設備工事) ○印を付したもの

工事項目	建物名	1	2	3	4	屋外
1 電灯・コンセント設備	○					
2 幹線・動力設備						
3 熱線設備						
4 雷保護設備	○					
5 受変電設備						
6 電力貯蔵設備						
7 発電設備						
8 損内情報通信設備						
9 電話・構内交換設備						
10 情報表示設備						
11 映像・音響設備						
12 扩声設備						
13 防音設備	○					
14 呼出設備						
15 テレビ共同受信設備						
16 テレビ電波障害防除設備						
17 監視カメラ設備						
18 入退管理設備						
19 自動火災報知設備						
20 自動閉鎖・非常警報設備						
21 中央監視制御設備						
22 防犯設備						
23 電気時計設備						
24 外灯設備						
25 構内配電線路						
26 構内弱電線路						
27 整去工事	○					

5 工事項目 (機械設備工事) ○印を付したもの

工事項目	建物種別及び屋外	1	2	3	4	屋外
1 空気調和設備						
2 換気設備						
3 排煙設備						
4 自動制御設備						
5 衛生施設設備						
6 水洗設備						
7 排水設備						
8 給湯設備						
9 消火設備						
10 厨房設備						
11 ガス設備						
12 淨化槽設備						
13 尿槽設備						
14 整去工事	○					

6 設備概要 (機械設備工事)

(本工事における工事種目ごとの概要を示すものでは仕様を規定するものではない ○印を付けたものが該当項目となる)						
空気調和方式	ダクト方式 (・中央・各階ユニット) • F CU方式	・パッケージ方式				
主要熱源機器	・空気熱源ヒートポンプユニット • 吸収冷温水機	・吸収冷温水機ユニット	・マルチパッケージ型空気調和機	・ガスエンジンヒートポンプ式空調機と機械換気 (・有・無)		
換気設備	機械換気 (・有・無)	・電気式				
排煙設備	機械排煙 (・有・無)					
給水設備	・水道直結方式 (・高層ダブル方式 (・上水・井水・中水))	・ポンプ直送方式 (・上水・井水・中水)	・増圧ポンプ方式			
排水設備	建物内の汚水と雑排水 (・分流 (・合流))	・ポンプ排水 (・有 (・湧水・雨水・雑排水・河水)・無)	・污水放流先 (・公共下水道・し尿浄化槽)	・繕排水放流先 (・公共下水道・し尿浄化槽)		
消防設備	・屋内消火栓 (・1号消火栓・2号消火栓)	・屋外消火栓	・泡消火・連絡送水・連絡散水	・泡消火・スプリンクラー	・二酸化炭素消火・新ガス系消火	・ハロゲン化物消火
ガス設備	・都市ガス (供給業者名 種別 焔熱量 MJ/m ³)	・液化石油ガス				

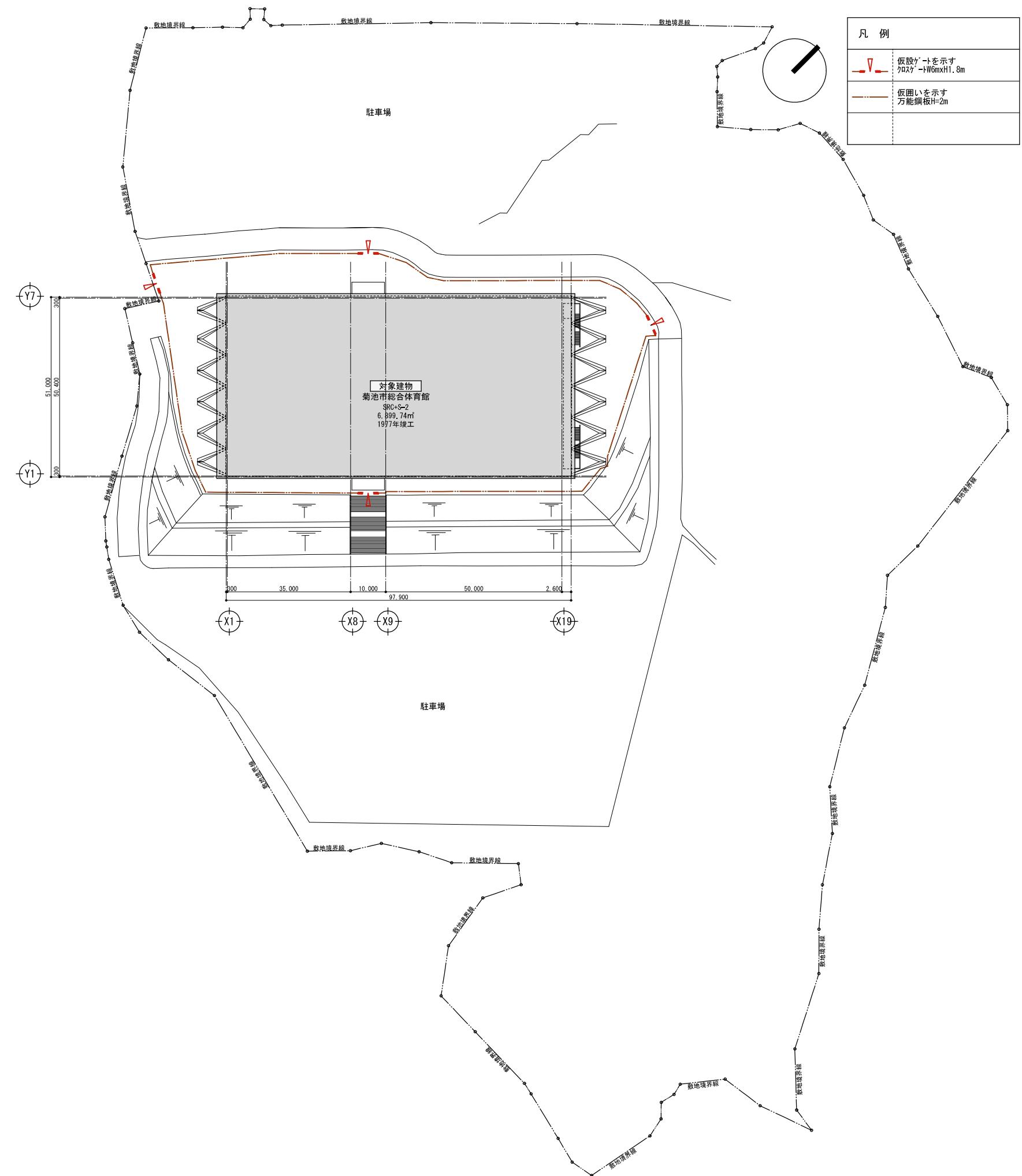
* 注意事項 ① 工事用資材、機材、建設副産物等の過積載をしないこと。
 ② 過積載を行なっている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
 ③ 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することの無いようにすること。
 ④ さし終りの装着又は荷物積載装置の不正設置をしたダンプトラック等が、工事現場に出入りしないようにすること。
 ⑤ 「土砂等を運搬する大型自走車による交通事故の防止等に関する特別措置法」の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ同団体への加入者の運送に努めること。
 ⑥ 下請け契約の相手又は資材納入業者の選定にあたっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しグレードランク等によって審査が最も大切な事故を発生させたものを排除すること。
 ⑦ ①から⑥の事項につき、下請け契約における受注者を指導すること。

II 特記事項

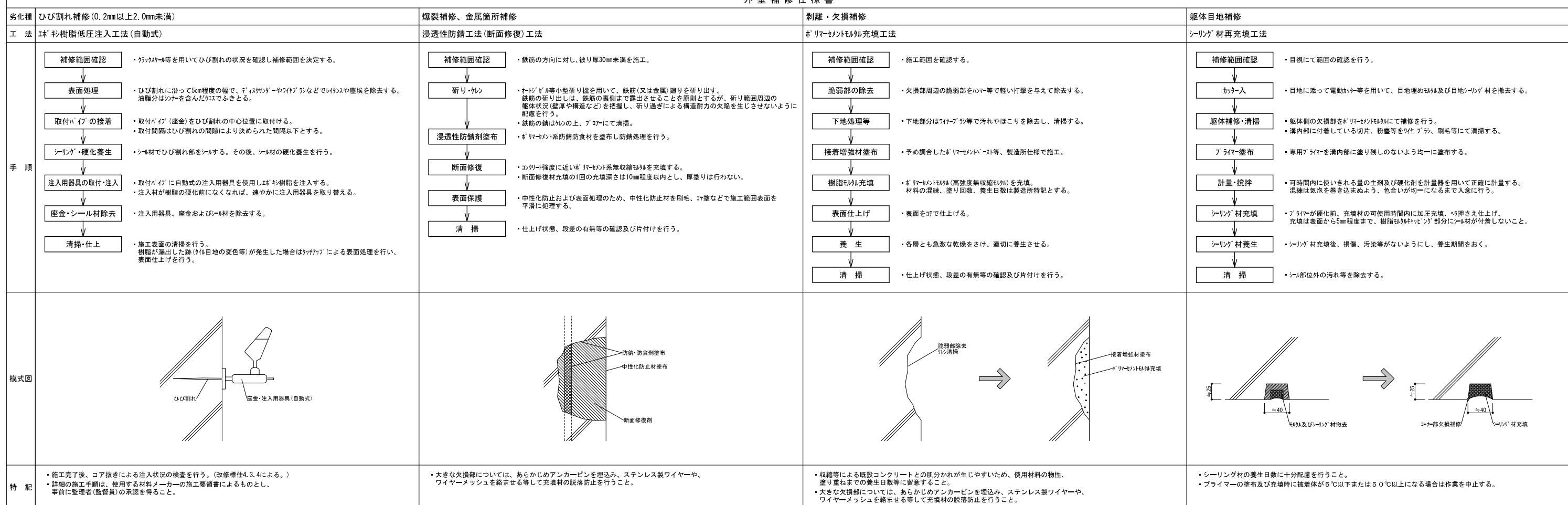
1 本工事の契約は、前面及び仕様書に基づくものとし、添付の工事内規書は参考とする。
 2 面面及び横標に記載されている施設名及び施設名の種別表示までの参考とする。
 3 施設管理者と施工者は、受注者に所属し、かつ、必要資格を有することが確認できる書類を添付すること。
 4 施設開業後工事を遂行するに際しては、施設管理者登録料・施設免責登録料等を提出する。
 5 登録料は施設登録料とされ、施設登録料の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 6 使用材料及び下請業者においては、市内資材、市外資材及び外資企業の採用に努めること。なお、県産資材、県内企業及び外資企業とは、以下に該当するもの。
 7 本工事は電子納品対象工事である。
 8 施設開業後工事を遂行するに際しては、施設登録料の「掛合取扱料」提出が必要な場合は、施設登録料と併せて提出すること。
 9 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 10 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 11 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 12 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 13 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 14 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 15 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 16 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 17 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 18 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 19 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 20 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 21 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 22 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 23 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 24 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 25 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 26 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 27 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。

7 本工事は電子納品対象工事である。
 8 施設登録料を行なうに際しては、施設登録料の「掛合取扱料」を提出すること。
 9 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 10 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 11 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 12 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 13 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 14 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 15 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 16 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 17 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 18 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 19 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 20 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 21 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 22 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 23 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 24 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 25 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 26 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 27 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。

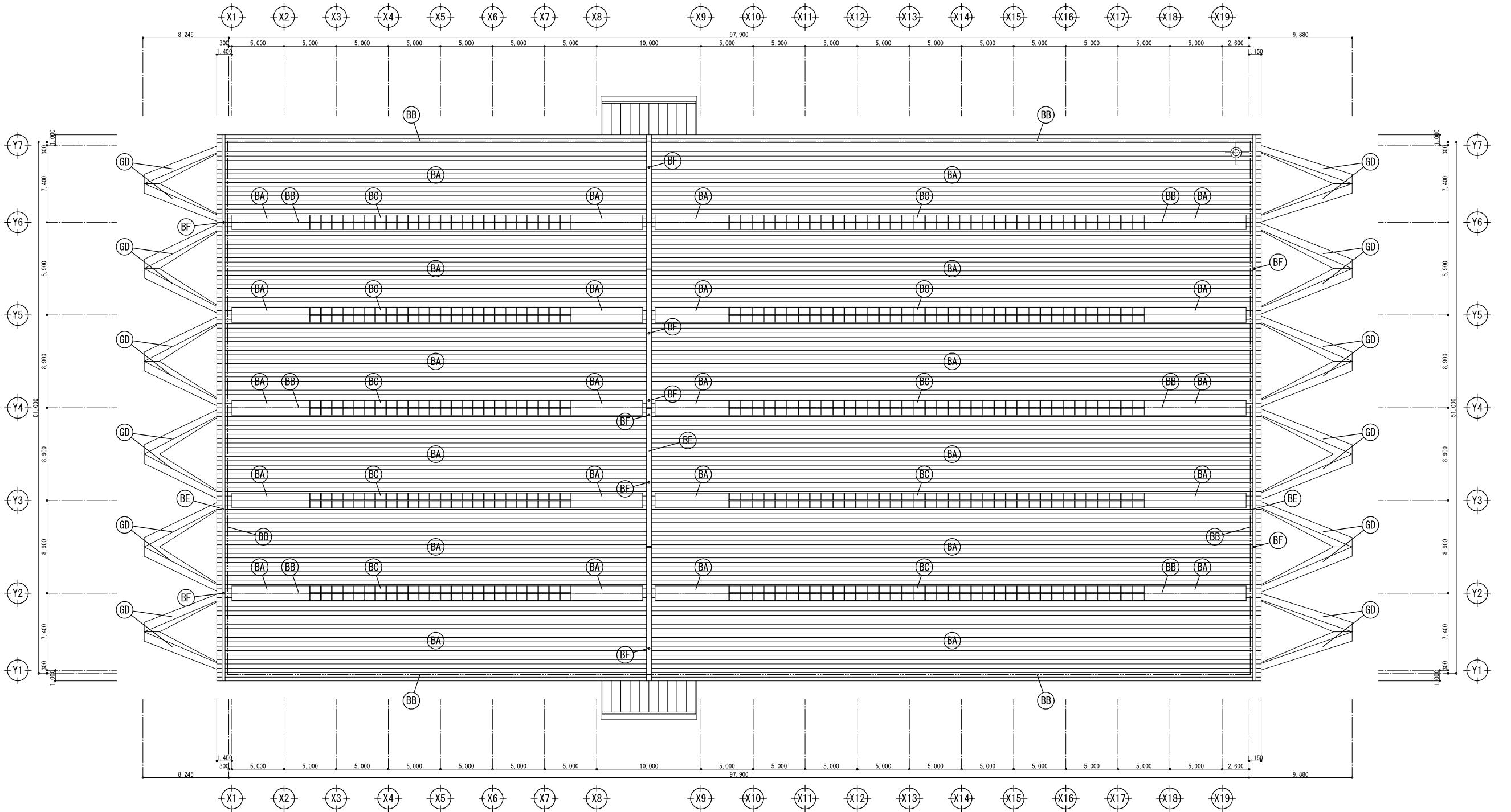
7 本工事は電子納品対象工事である。
 8 施設登録料を行なうに際しては、施設登録料の「掛合取扱料」を提出すること。
 9 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 10 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 11 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 12 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 13 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 14 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 15 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 16 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 17 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 18 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 19 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 20 施設登録料に記載されている監督員の資格、監督員との協議の要件については、工事登録規則に定めることによる。
 21 施設登録料に記載されている監督

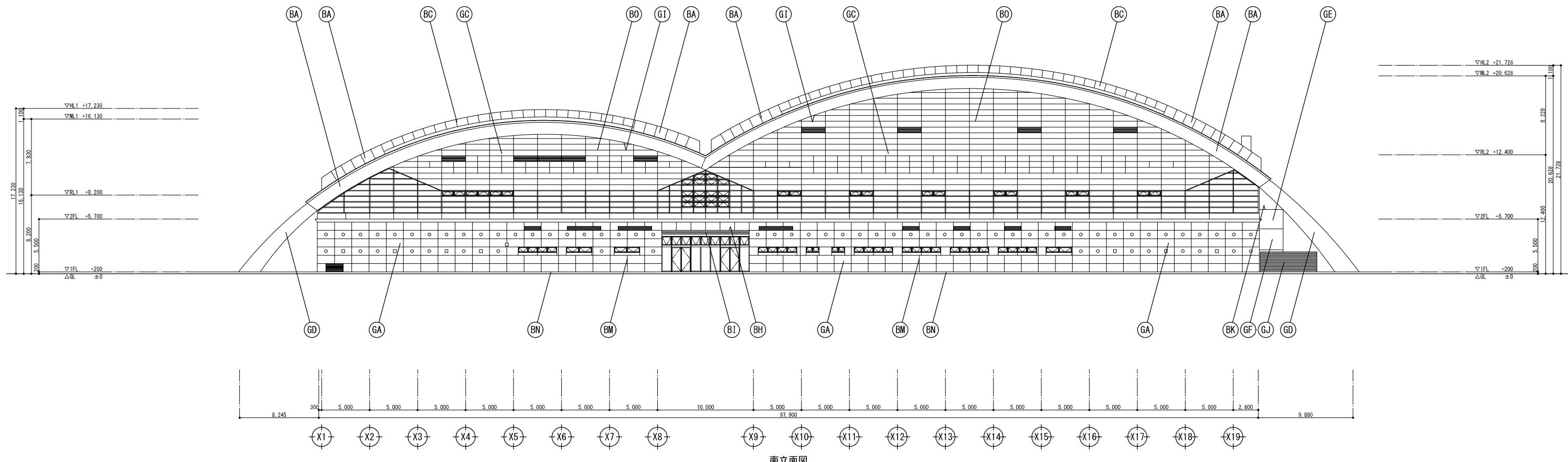


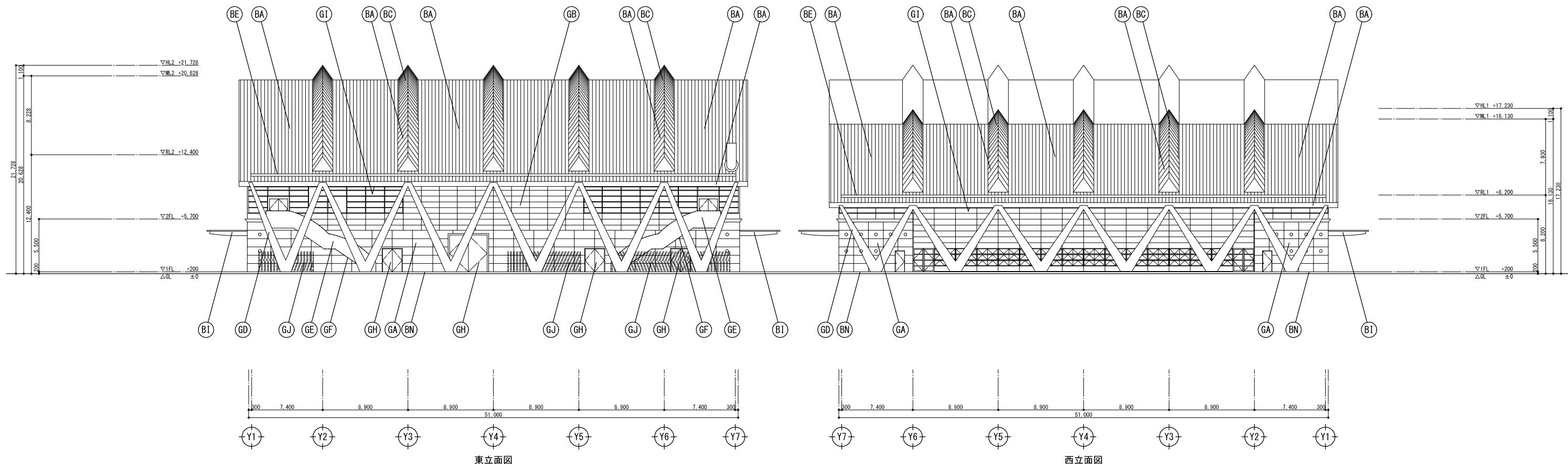
敷地概要		外部仕上表												内部仕上表											
建物名	菊池市総合体育馆	防水改修工事	部位	既存仕上	石綿LV	工法	改修仕上	符号	外壁改修工事	部位	既存仕上	石綿LV	工法	改修仕上	符号	内装改修工事	部位	既存仕上	石綿LV	工法	改修仕上	符号			
敷地面積	54,398.29 m ²	屋根 (軒先・カラーフィルム)	St-C-100x50x20x2,3#606 +耐火野地板t=35[カラーフィルムバード等品] +(☆)アスファルト・ブリッジ22kg品 +カラーフィルム鋼板t=0.6立施工#390	Lv. 3	水洗い+清掃 かべ工法	発泡ガラスフレンジ(2種)t=30 +カラーフィルム鋼板t=0.4(△t=4裏張)瓦棒葺 [定尺工法/丸柱][スラブ型2型同等品]	施工数量調査 劣化部補修 高圧水洗15MPa 下地調整RB種	GA	外壁RC腰壁	化粧打放しコンクリート +撥水材[カラーフィルムバード等品]	ケイ酸リチウム系中性化抑制コンクリート保護工法 高圧水洗15MPa 下地調整RB種	鋼製床組H=500(500kg/m ²) +ペースト+シリコンゴムt=20+コバ付t=12 +カラーフィルム鋼板t=6(単色)[カラーフィルムバード等品]	-	床組補修 カラーフィルム荒研磨 シリコンゴムt=6(単色)[カラーフィルムバード等品]	既存鋼製床組支持脚φ900t=打替 [支持脚90°回転、コンクリートt=3.7x32x2本/脚] シリコンゴムt=6(単色)[カラーフィルムバード等品]	NA									
工事場所	熊本県菊池市亘382-2	用途	指定なし	避雷針	7m導体	-	更新	7m導体新設	BB	外壁RC上部壁	施工数量調査 劣化部補修 高圧水洗15MPa 下地調整RB種	DP塗装(A-2種+カラーフィルム系)	GB	床組補修 カラーフィルム荒研磨 シリコンゴムt=6(単色)[カラーフィルムバード等品]	既存鋼製床組支持脚φ900t=打替 [支持脚90°回転、コンクリートt=3.7x32x2本/脚] シリコンゴムt=6(単色)[カラーフィルムバード等品]	NB									
都市計画区域	区域内 (区域区分非設定)	防地域	指定なし	指定期率	70 %	指定容積率	400 %	建物概要	トッピング	7mミルヒ2+カラーフィルム系遮熱塗料	水洗い+清掃 かべ工法	+7mミルヒ2+カラーフィルム系遮熱塗料 +発泡ガラスフレンジ(2種)t=30(△t=4裏張) +カラーフィルム鋼板t=0.4(△t=4裏張) カラーフィルム鋼板t=0.6立施工#390	施工数量調査 劣化部補修 高圧水洗15MPa 下地調整RB種	DP塗装(A-2種+カラーフィルム系)	GC	床 EXPJ-LM	18x15程度	-	取替	18x15程度	NC				
谷樋・内樋	ST-L40x40x3 +ボルト鋼板t=1.5 +ガルバニズムPLT=0.4切削加工	横樋	VPφ125	谷樋・内樋	水洗い+清掃 切削工具切断 かべ工法	カラーフィルム鋼板t=0.4 +ガルバニズムPLT=0.4切削加工	配管洗浄	そのまま	化粧柱	施工数量調査 劣化部補修 高圧水洗15MPa 下地調整RB種	7mカット付+塗装布 +撥水材[カラーフィルムバード等品]	GD	床 点検口	7m×幅600/角鍵付	-	取替	7m×幅600/角鍵付	ND							
オハーフローパイプ	VPφ100	オハーフローパイプ	-	配管洗浄	そのまま	-	-	-	屋外階段壁	施工数量調査 劣化部補修 高圧水洗15MPa 下地調整RB種	7mカット付+塗装布 +撥水材[カラーフィルムバード等品]	GE	床 通気口	7m×幅200x1,000/開閉板付	-	取替	7m×幅200x1,000/開閉板付	NE							
玄関庇	St-C-100x50x20x2,3#606 +耐火野地板t=18[カラーフィルムバード等品] +(☆)アスファルト・ブリッジ22kg品 +カラーフィルム鋼板t=0.6立施工#418	玄関庇	VPφ100	水洗い+清掃 下地調整RB種	DP塗装(B種1級+カラーフィルム系)	BH	化粧打放しコンクリート +撥水材[カラーフィルムバード等品]	7mカット付+塗装布 +可とう形改修塗材CE(シリコン仕上)	床 金具蓋	7m×合金製落蓋式 +ドミント用110x130x20ヶ所 +ドミント用150x180x10ヶ所 [カラーフィルムバード等品]	-	取替	7m×合金製落蓋式 +ドミント用110x130x20ヶ所 +ドミント用150x180x10ヶ所 [カラーフィルムバード等品]	NF											
玄関庇	7m×素樹脂焼付鋼板t=1.6切削加工	屋外階段床	防水モルタル金ゴテ	水洗い+清掃 下地調整RB種	DP塗装(B種1級+カラーフィルム系)	BI	施工数量調査 劣化部補修 高圧水洗30MPa	ボリマーセメント系塗膜防水[カラーテックス101等品]	床 ライン画線	[カラーフィルム]中抜き線幅5mm +ドミント用10面、6人制バーレー4面、テニス1面 +スクリューバー2面、ハンドボルト1面 [カラーフィルム]中抜き線幅5mm +ドミント用150x180x4ヶ所	-	取替	[カラーフィルム]中抜き線幅5mm +ドミント用10面、6人制バーレー4面、テニス1面 +スクリューバー2面、ハンドボルト1面 [カラーフィルム]中抜き線幅5mm +ドミント用150x180x4ヶ所	NG											
屋外階段床	防水モルタル金ゴテ	笠木	防水モルタル金ゴテ	施工数量調査 劣化部補修 高圧水洗30MPa	MS-2(カラーフィルムバード等品)	BK	施工数量調査 劣化部補修 高圧水洗15MPa 下地調整RB種	ボリマーセメント系塗膜防水[カラーテックス101等品]	床 手摺	手摺PS-42+OP塗装 変成材+カラーフィルムさび止めペイント+DP塗装(B種1級+カラーフィルム系)	GG	床 ハンドル	SUS段差解消への字見切	-	新設	SUS段差解消への字見切	NH								
笠木	防水モルタル金ゴテ	段鼻	垂付段鼻150x65 14枚/段x32段x2ヶ所	目地かべ入れ 張替	垂付段鼻150x65	BL	施工数量調査 劣化部補修 高圧水洗15MPa 下地調整RB種	NAD塗装(B種+非水系)	室外機フンス	室外機フンス 7m×パンチングメタル=2 垂付段鼻150x65 高圧水洗15MPa そのまま	GJ	1.(★)印は石綿含有材、(☆)印は石綿含有の恐れのある材料を示す。6. 2.(☆)印の材料についてはみなし材として工法を選定すること。7. 3.ガラス押えシーリングは工事対象外とする。8. 4.配管洗浄後、管内をカメラ調査し報告すること。9. 5.	-	1.(★)印は石綿含有材、(☆)印は石綿含有の恐れのある材料を示す。6. 2.(☆)印の材料についてはみなし材として工法を選定すること。7. 3.ガラス押えシーリングは工事対象外とする。8. 4.配管洗浄後、管内をカメラ調査し報告すること。9. 5.	10.	共通事項									
延床面積	6,899.74 m ²	工事概要	防水改修工事	外壁シーリング	RO壁目地:(☆)PS-2 W40程度	PS-2(カラーフィルムタイプ) W40程度	BM	浸透性防錆工法(断面修復)工法	ボリマーセメントモルタル充填工法	剥離・欠損補修	ボリマーセメントモルタル充填工法	躯体目地補修													
		外壁改修工事	内装改修工事	別途工事概要	幅木目地:(☆)PS-2 W20程度	PS-2(カラーフィルムタイプ) W20程度	BN	押出成形セメント目地:(☆)MS-2 W20程度	MS-2(カラーフィルムタイプ) W20程度	手順	手順	手順	手順	手順	手順	手順	手順	手順	手順	手順	手順	手順	手順		
		内装改修工事		別途工事概要	建具・鏡・金物取り目地:(☆)MS-2 W20程度	MS-2(カラーフィルムタイプ) W20程度	BP	建具・鏡・金物取り目地:(☆)MS-2 W20程度	MS-2(カラーフィルムタイプ) W20程度																
					かべカット目地:(☆)MS-2 W20程度	MS-2(カラーフィルムタイプ) W20程度	BQ																		

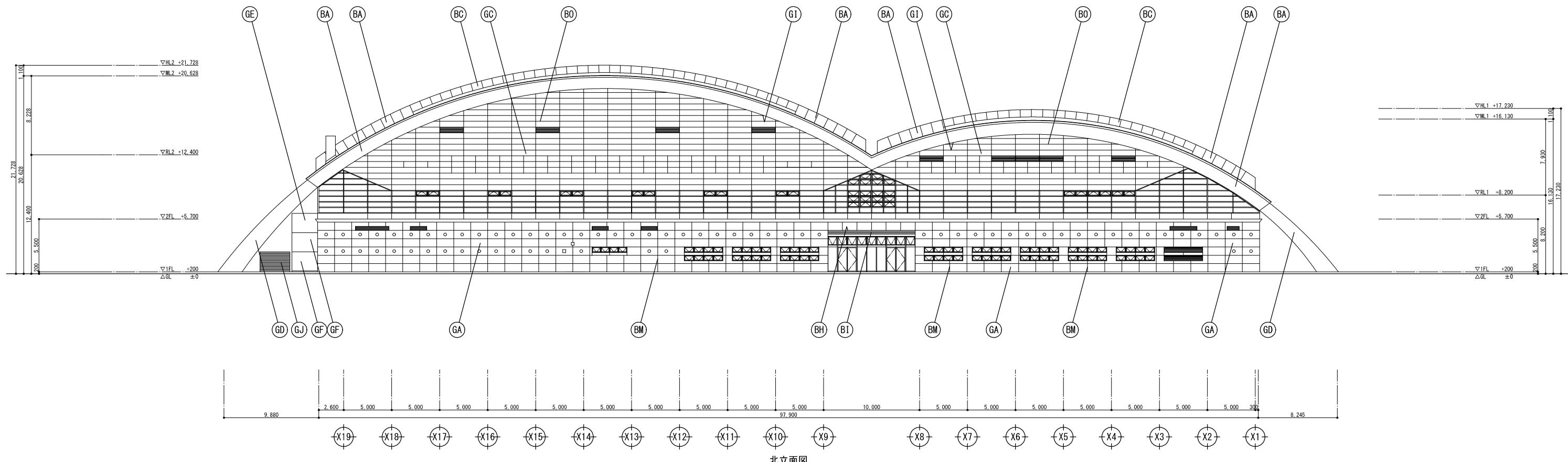


凡例	
(**) 工事対象箇所の符号を示す	B*: 防水改修 G*: 外壁改修 N*: 内装改修 符号凡例は仕上表参照

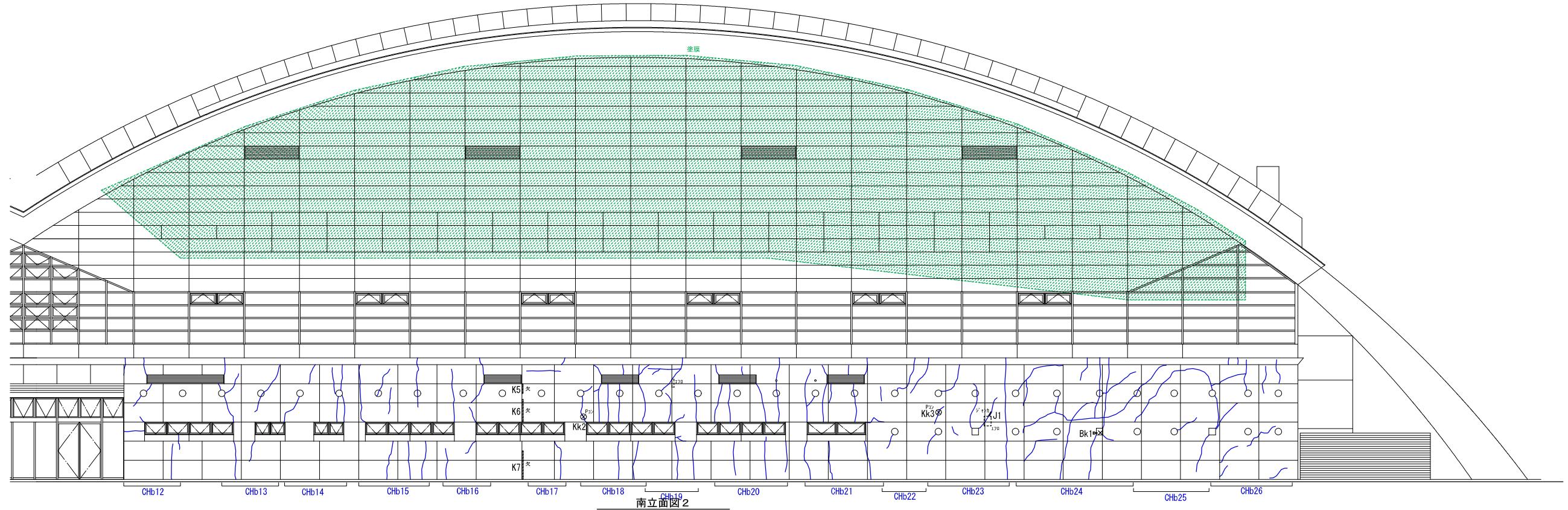
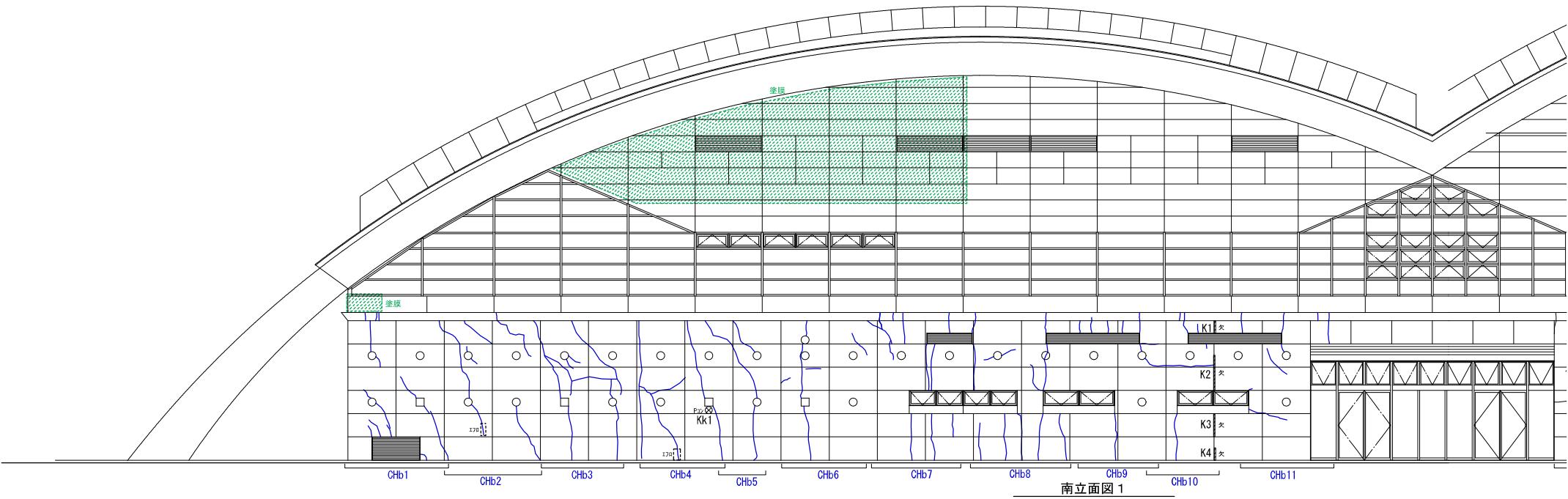


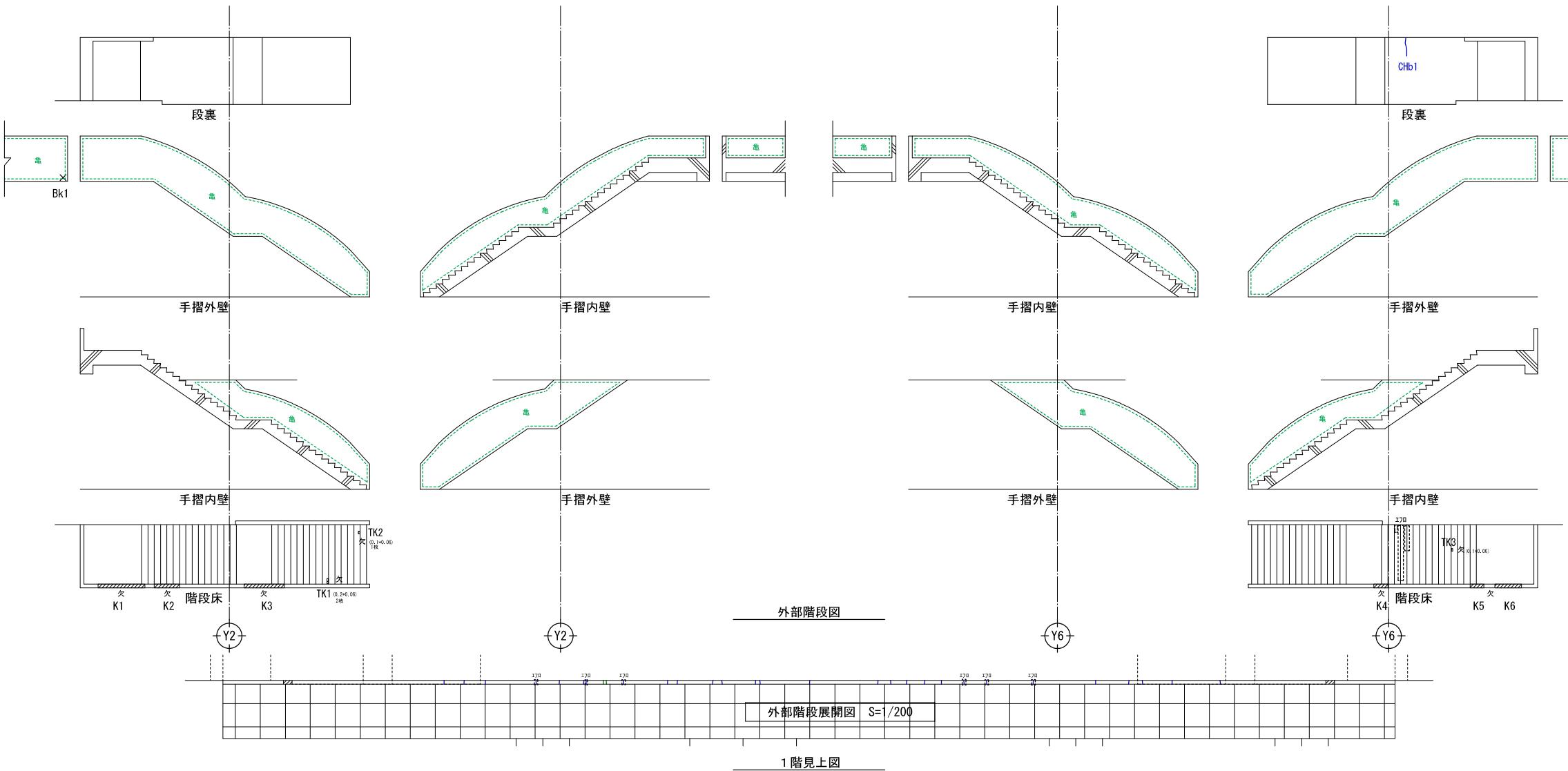




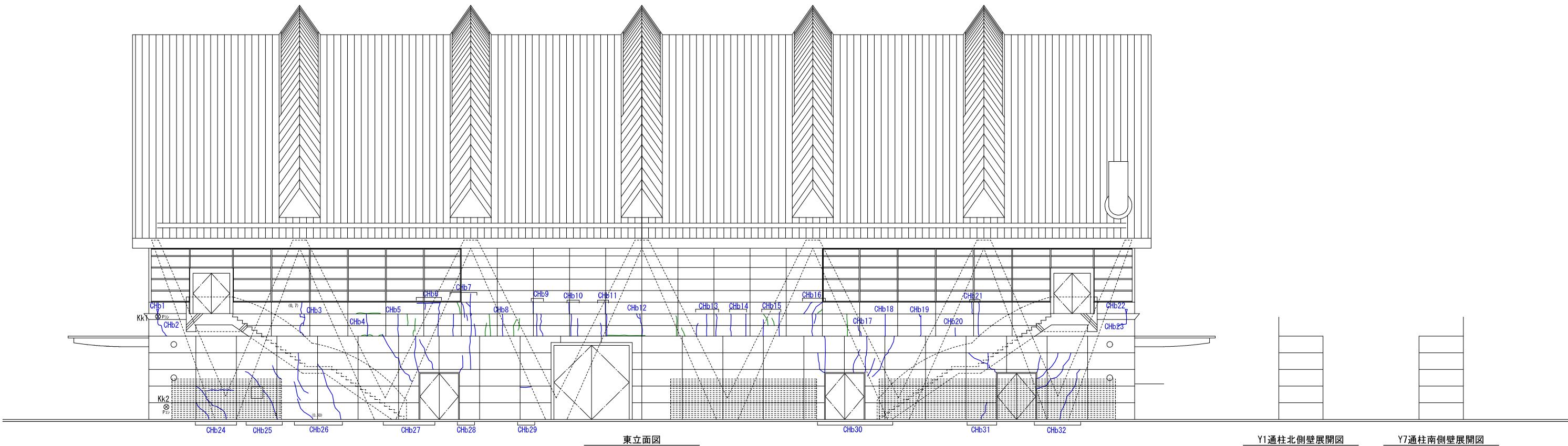


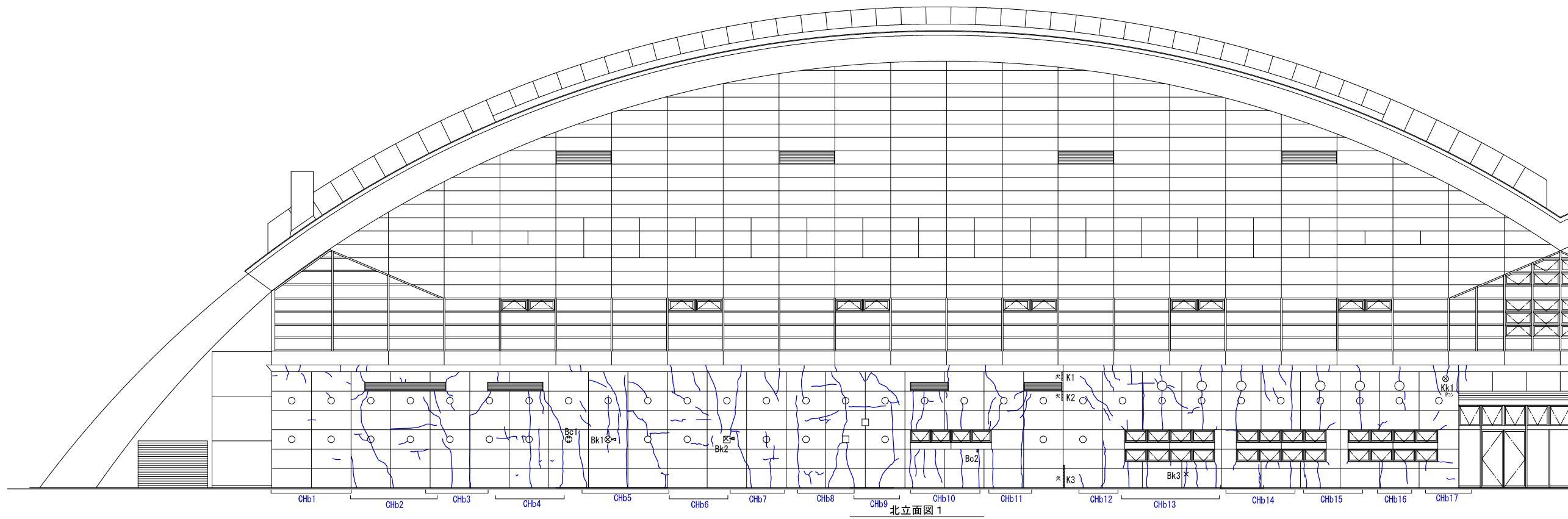
項目	符号	記号	劣化・変状種別	分類	単位
モタル 浮き	MUa	□ v	モタル浮き	0.25m ² 未満	m ²
	MUb	▨ v	モタル浮き	0.25m ² 以上0.50m ² 未満	m ²
	MUc	▨▨ v	モタル浮き	0.50m ² 以上	m ²
	MUd	▨▨▨ v	モタル浮き(細物)	細物巾20mm程度未満	m
ひび割れ	CHa	— v	ひび割れ	間隙0.2mm未満	m
	CHb	— v	ひび割れ	間隙0.2mm以上(1.0mm未満)	m
	CHc	— v	ひび割れ	間隙1.0mm以上	m
爆裂等	Bc	v	鉄筋爆裂・長(細物)		m
	Bk	× v	鉄筋爆裂・箇所		箇所
剥離・欠損	Kk	⊗ v	金属(露出)・箇所		箇所
	TK	▨ 欠 v	タイル剥離・欠損		箇所・m ² ・m
ジヤンカ	K	▨ 欠 v	剥離・欠損		箇所・m ² ・m
	J	▨▨▨ v	ジヤンカ		m ²
その他 (参考)	亀	▲ v	亀甲状ひび割れ		m ²
	塗膜	▨▨▨ v	塗膜剥がれ・塗膜浮き		m ²
	IP	▨▨▨ v	エフロセンス(白華現象)		-



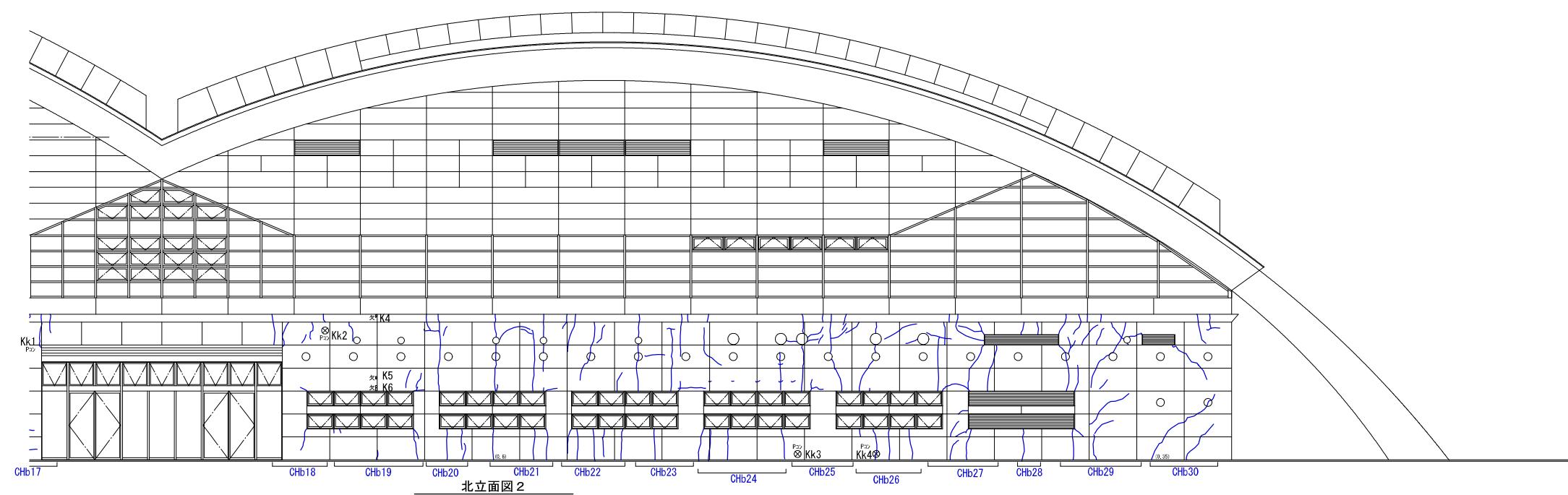


項目	符号	記号	劣化・変状種別	分類	単位
モルタル浮き	MUa		モルタル浮き	0.25m ² 未満	m ²
	MUb		モルタル浮き	0.25m ² 以上、0.50m ² 未満	m ²
	MUc		モルタル浮き	0.50m ² 以上	m ²
	MUd		モルタル浮き(細物)	細物巾200mm程度未満	m
ひび割れ	CHa		ひび割れ	間隙0.2mm未満	m
	CHb		ひび割れ	間隙0.2mm以上(1.0mm未満)	m
	CHc		ひび割れ	間隙1.0mm以上	m
爆裂等	Bc		鉄筋爆裂・長(細物)		m
	Bk		鉄筋爆裂・箇所		箇所
	Kk		金属(露出)・箇所		箇所
剥離・欠損	TK		タイル剥離・欠損		箇所・m ² ・m
	K		剥離・欠損		箇所・m ² ・m
ジヤンカ	J		ジヤンカ		m ²
その他 (参考)			亀甲状ひび割れ		m ²
			塗膜剥がれ・塗膜浮き		m ²
			エロリエセン(白華現象)		-

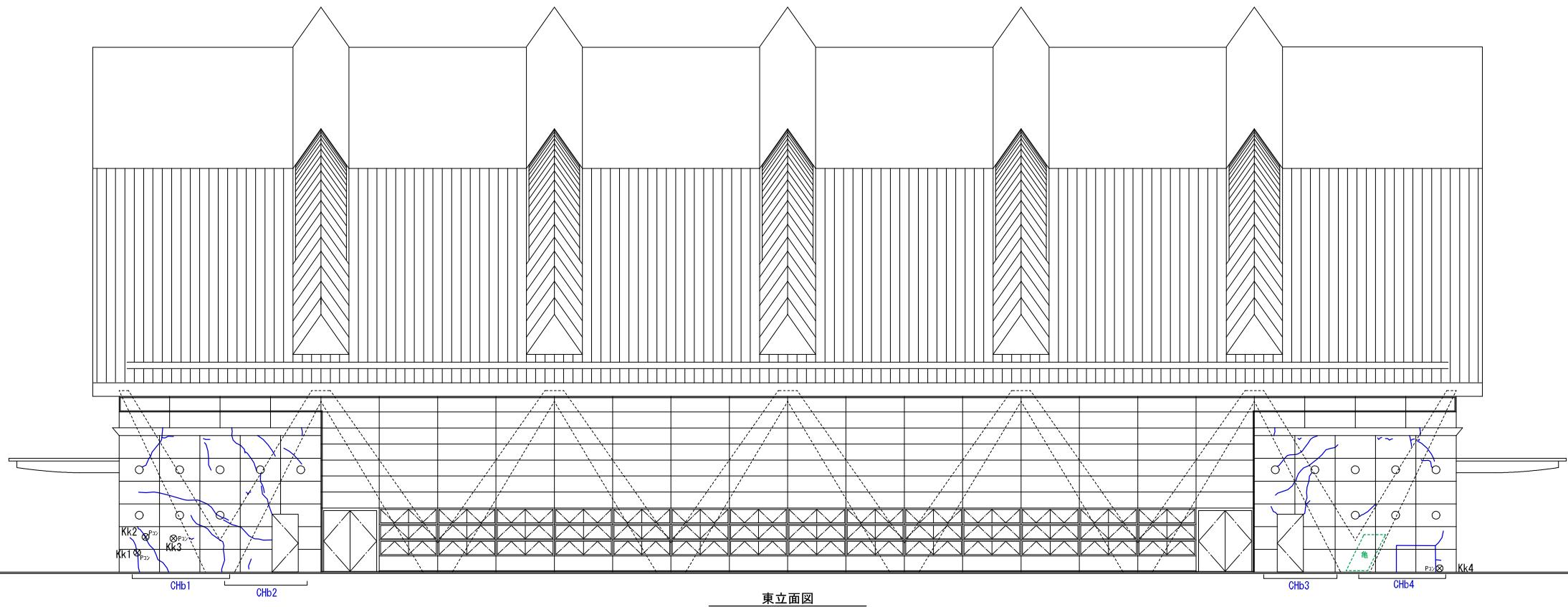


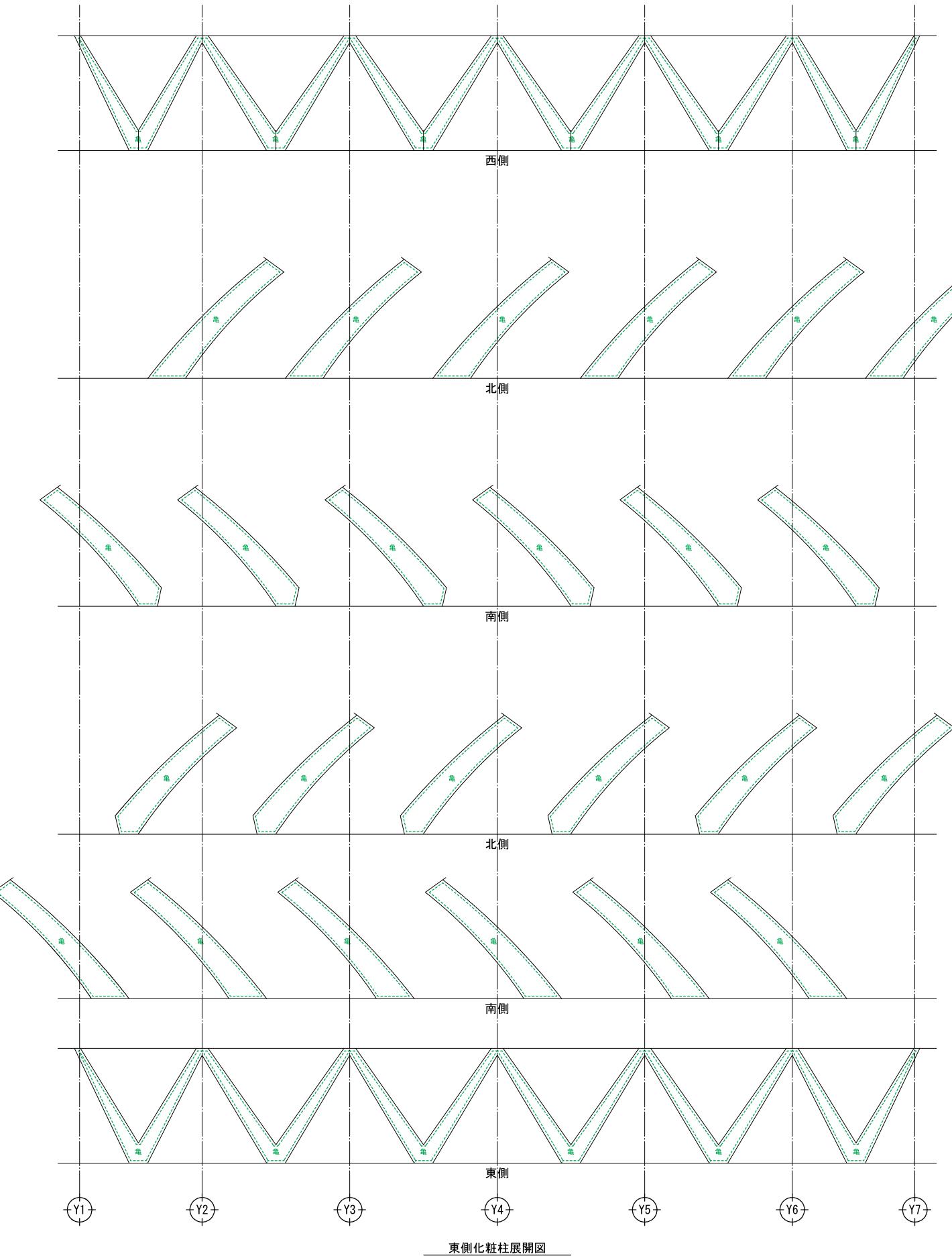


項目	符号	記号	劣化・変状種別	分類	単位
モルタル浮き	MUa	□ v	モルタル浮き	0.25m ² 未満	m ²
	MUb	▨ v	モルタル浮き	0.25m ² 以上0.50m ² 未満	m ²
	MUc	▨▨ v	モルタル浮き	0.50m ² 以上	m ²
	MUd	▨▨▨ v	モルタル浮き(細物)	細物巾200mm程度未満	m
ひび割れ	CHa	— v	ひび割れ	間隙0.2mm未満	m
	CHb	— — v	ひび割れ	間隙0.2mm以上(1.0mm未満)	m
	CHc	— — — v	ひび割れ	間隙1.0mm以上	m
爆裂等	Bc	v	鉄筋爆裂・長(細物)		m
	Bk	x v	鉄筋爆裂・箇所		箇所
	Kk	⊗ v	金属(露出)・箇所		箇所
剥離・欠損	TK	▨▨ v	タイル剥離・欠損		箇所・m ² ・m
	K	▨▨ v	剥離・欠損		箇所・m ² ・m
ジヤカ	J	▨ v	ジヤカ		m ²
その他 (参考)	[亀]	亀状ひび割れ			m ²
	[塗]	塗膜剥がれ・塗膜浮き			m ²
	[白華]	エロッセン(白華現象)			-

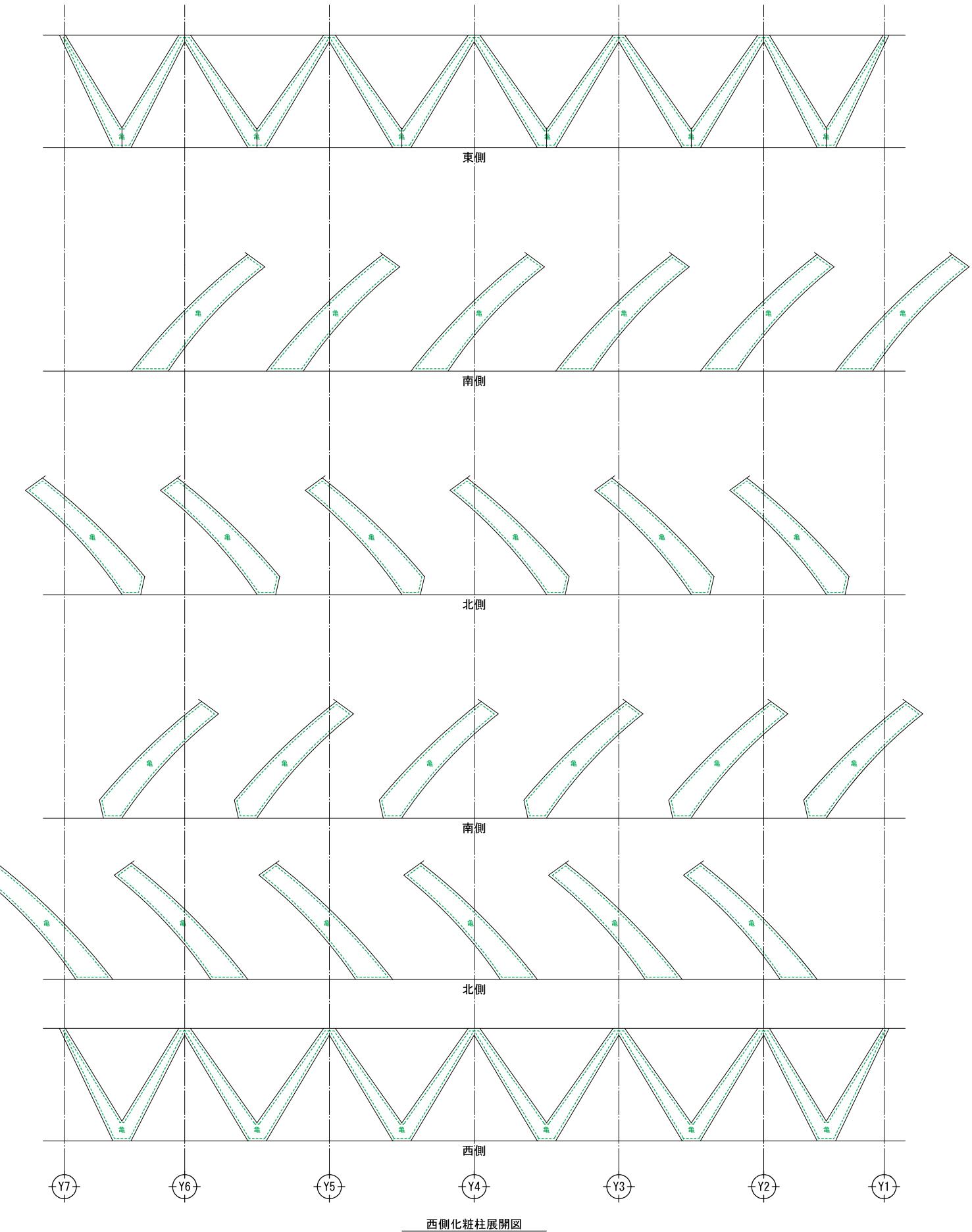


項目	符号	記号	劣化・変状種別	分類	単位
モタル 浮き	MUa	□ ▼	モタル浮き	0.25m ² 未満	m ²
	MUb	▨ ▼	モタル浮き	0.25m ² 以上0.50m ² 未満	m ²
	MUc	▨▨ ▼	モタル浮き	0.50m ² 以上	m ²
	MUd	▨▨▨ ▼	モタル浮き(細物)	細物巾20mm程度未満	m
ひび割れ	CHa	— ▼	ひび割れ	間隙0.2mm未満	m
	CHb	— — ▼	ひび割れ	間隙0.2mm以上(1.0mm未満)	m
	CHc	— — — ▼	ひび割れ	間隙1.0mm以上	m
爆裂等	Bc	▼	鉄筋爆裂・長(細物)		m
	Bk	× ▼	鉄筋爆裂・箇所		箇所
剥離・欠損	Kk	⊗ ▼	金属(露出)・箇所		箇所
	TK	▨ 欠 ▼	タイル剥離・欠損		箇所・m ²
ジヤンカ	K	▨ 欠 ▼	剥離・欠損		箇所・m ²
	J	▨▨▨ ▼	ジヤンカ		m ²
	龟	龟	亀甲状ひび割れ		m ²
その他 (参考)	塗膜剥がれ	塗膜剥がれ・塗膜浮き			m ²
	白華現象	イフロケンス(白華現象)			-

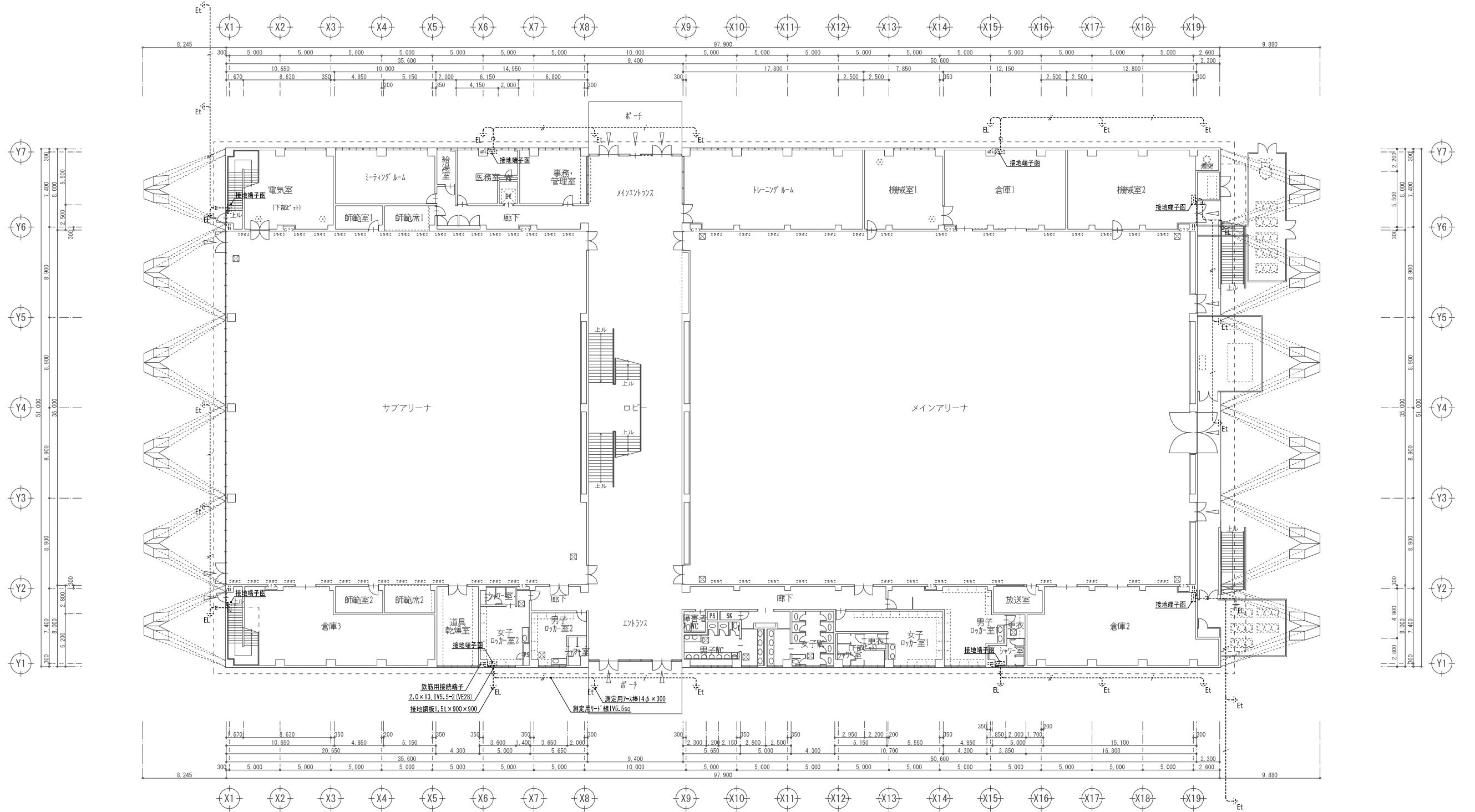
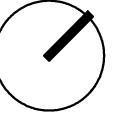




東側化粧柱展開図

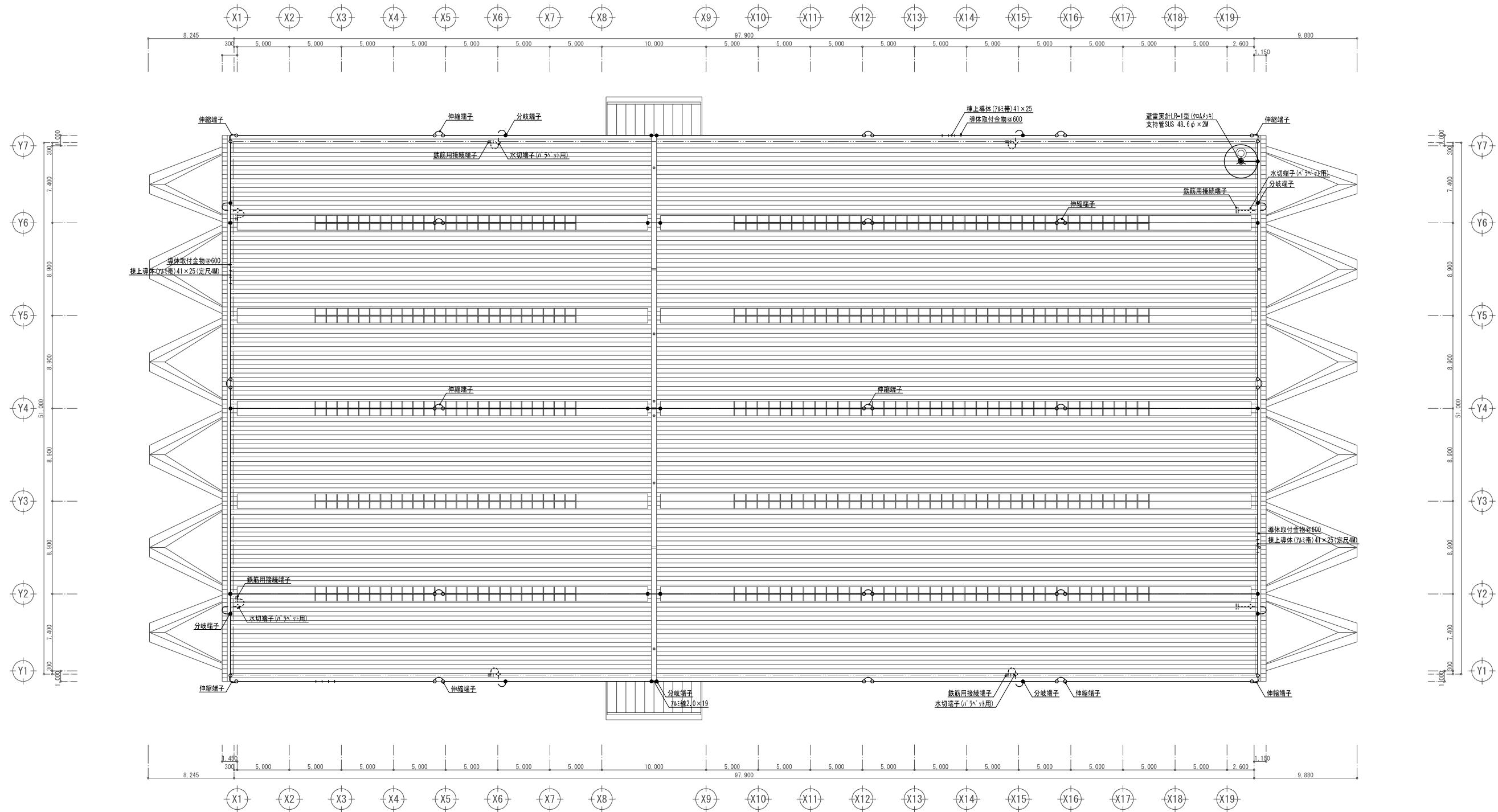
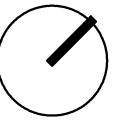


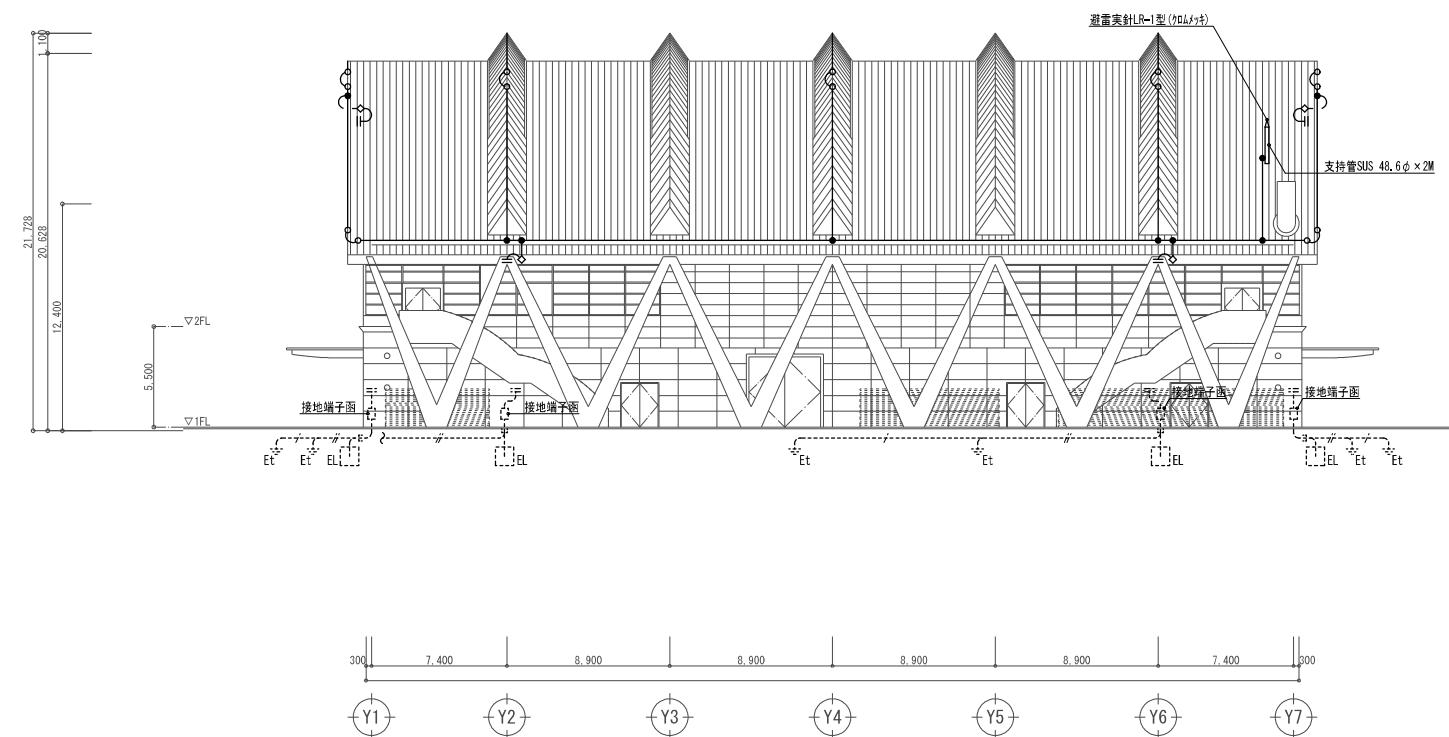
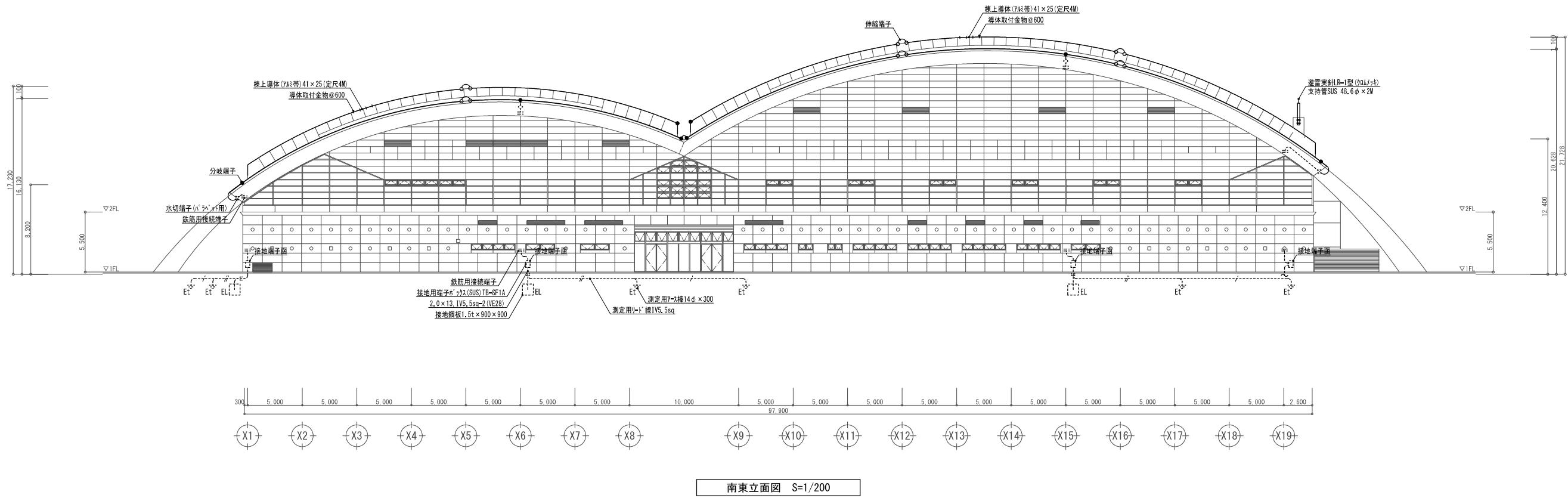
西側化粧柱展開図



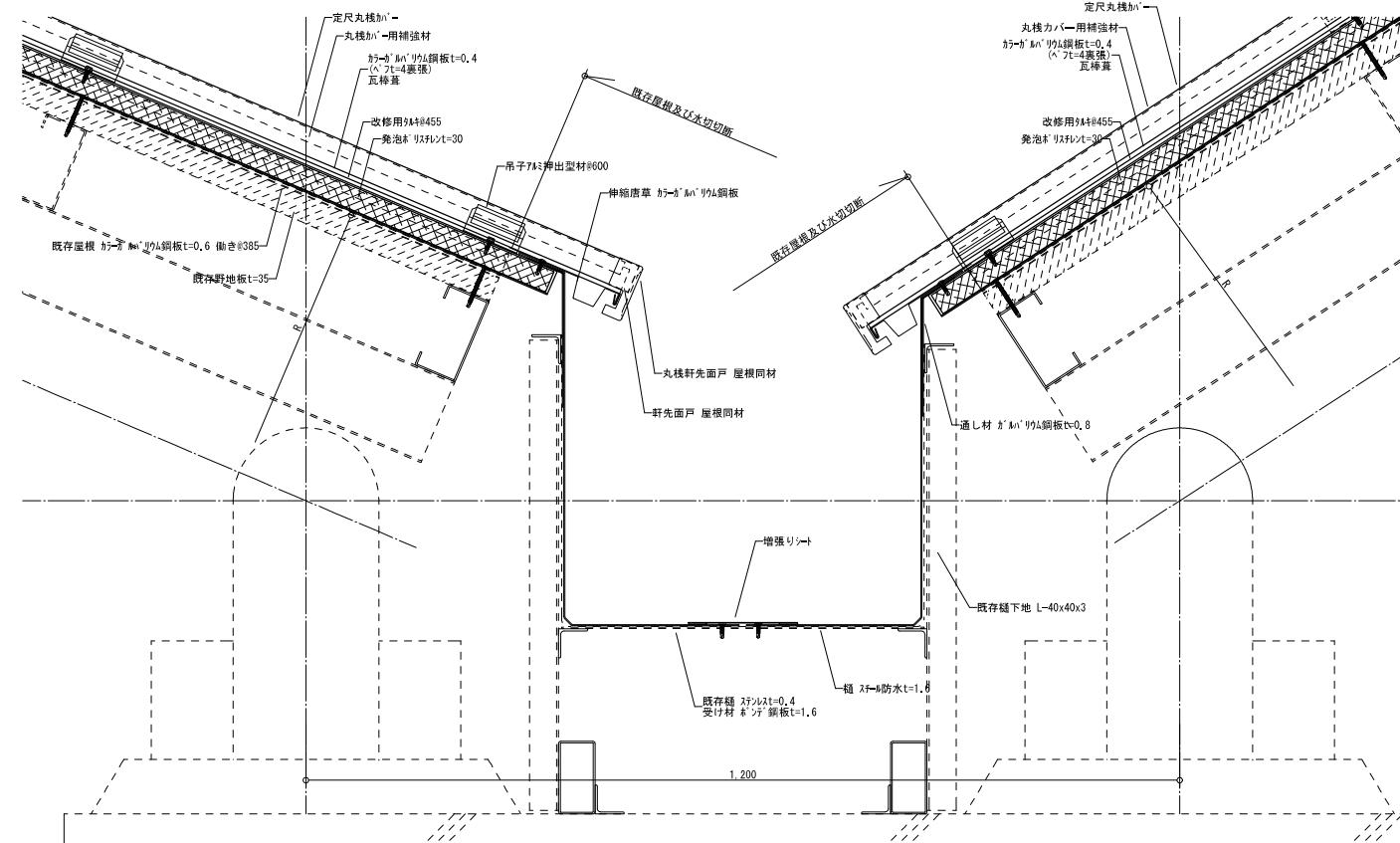
工事概要

- 屋根改修に伴い、既存雷保護設備の撤去新設を行う。
- 図中点線は既存利用を示す。
- 改修前に事前調査を行い施工すること。
- 現状は一部屋根材を避雷設備として利用しているが、改修後は導体施工とする。

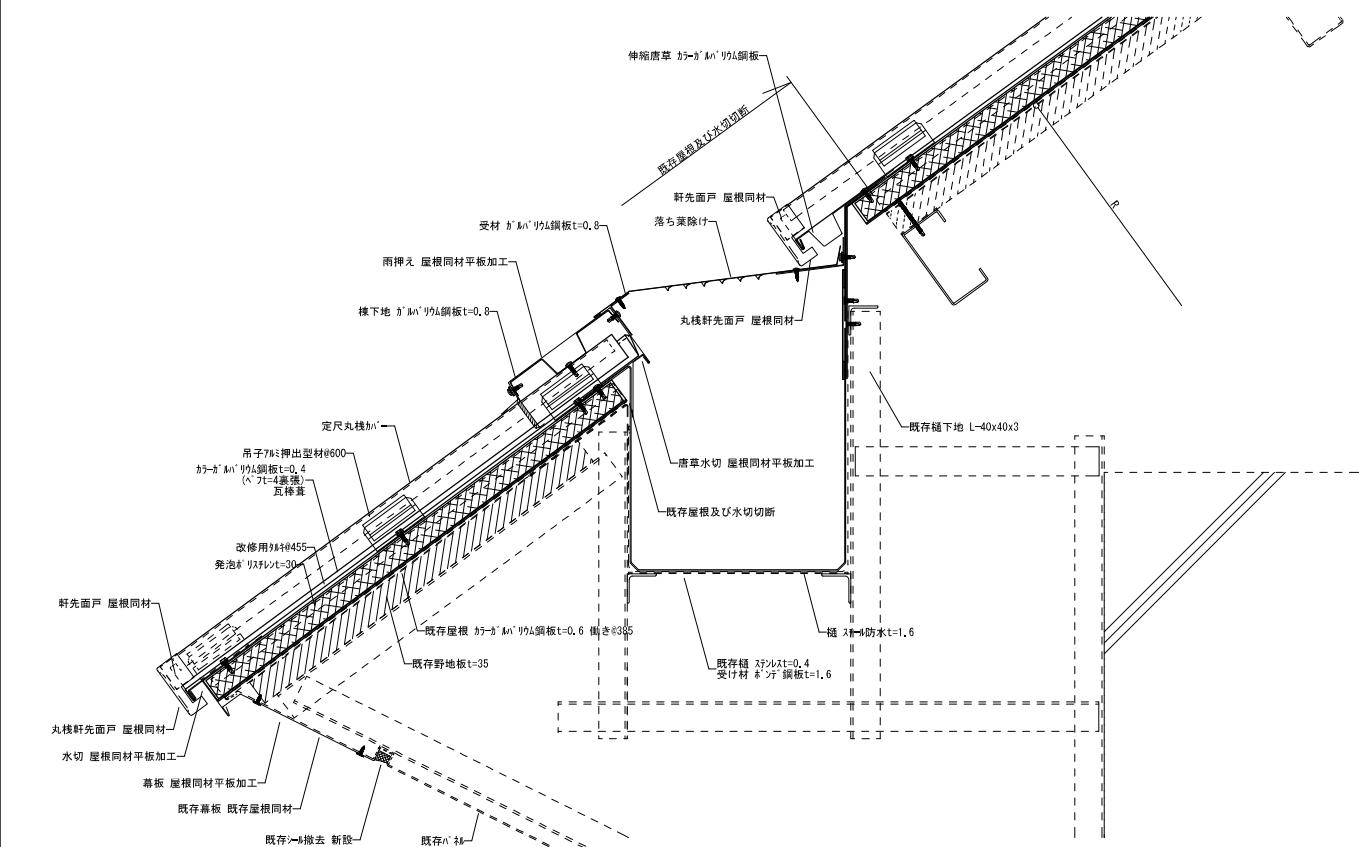




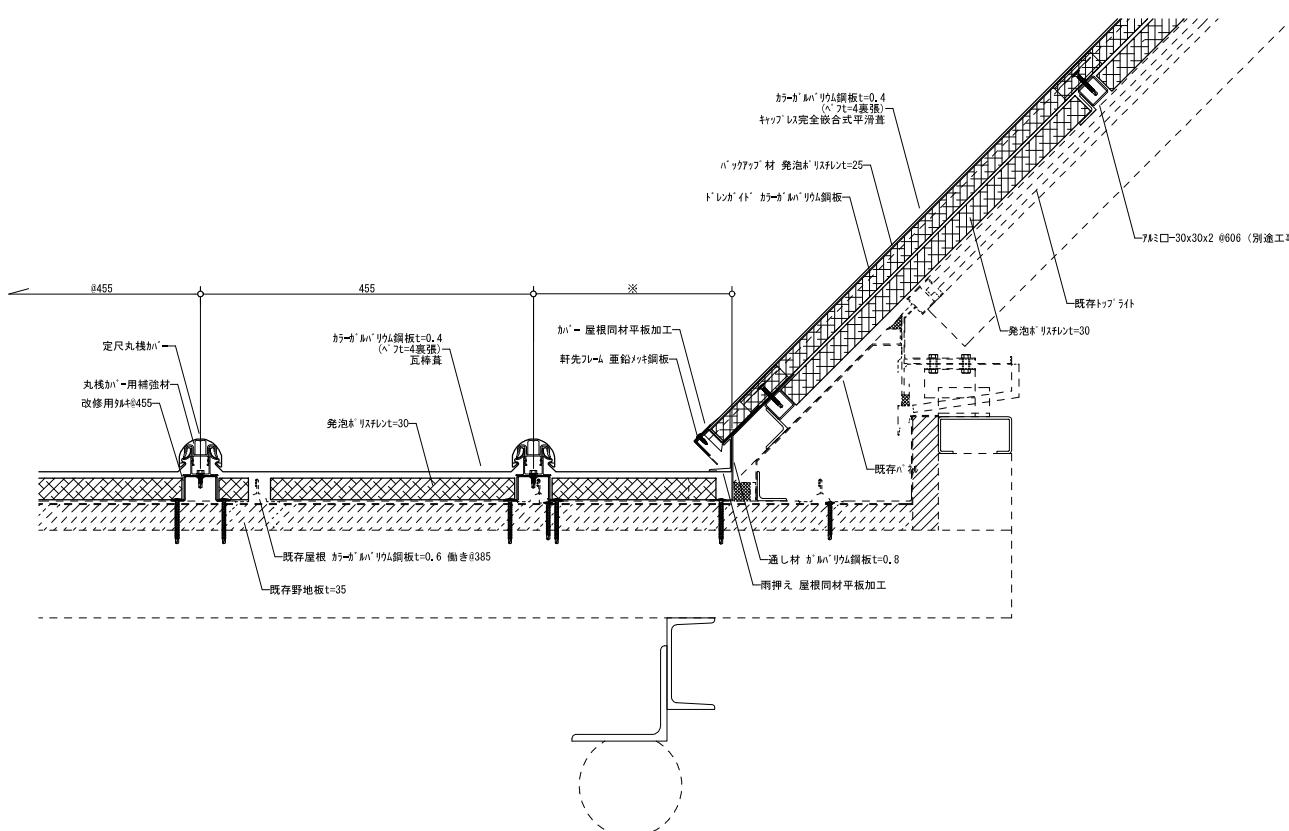
谷樋取合い断面図



軒先断面図



トップライト取合い断面図



ケラバ断面図

